

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

Ref #1

PAT-NO: JP409016879A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09016879 A

TITLE: REMOTE MANAGEMENT AND
MONITOR SYSTEM FOR INFANTS

PUBN-DATE: January 17, 1997

INVENTOR-INFORMATION:
NAME

MATSUOKA, KIYOAKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

KK PUROGURESU SHIYA

N/A

APPL-NO: JP07192349

APPL-DATE: June 26, 1995

INT-CL (IPC): G08B025/08, G08B021/00

ABSTRACT:

PURPOSE: To eliminate the unnecessary time spent
on child care by
confirming, managing, and monitoring the state of
an infant through an
automatic telephone communication machine by a

portable telephone carried by a child care monitor or a general telephone in the vicinity of the child care monitor.

CONSTITUTION: An infant bed 1, a small-sized microphone 3 set at the head of the infant bed, a connection cord 4, an automatic voice discrimination device 5, an automatic telephone transmitter-receiver 6, a telephone line 7, a telephone set 8, a portable telephone 9, and an existing telephone 10 are provided. Since the small-sized microphone 3 is set at the infant bed 1 or the like, a cry (voice) which an infant 2 has at the time of waking is picked up, and the automatic voice discrimination device 5 reacts on this voice to send a signal to the automatic telephone transmitter 6, and the preliminarily determined portable telephone 9 or a general telephone is called by the automatic telephone transmitter 6. Consequently, the voice from the small-sized microphone is directly heard, and the condition of the infant is recognized even in a remote place.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-16879

(43) 公開日 平成9年(1997) 1月17日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 8 B 25/08			G 0 8 B 25/08	A
21/00			21/00	A
				E

審査請求 有 請求項の数3 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平7-192349

(22) 出願日 平成7年(1995) 6月26日

(71) 出願人 594154071

有限会社プログレス社

東京都大田区東雪谷3丁目12番3号

(72) 発明者 松岡 清明

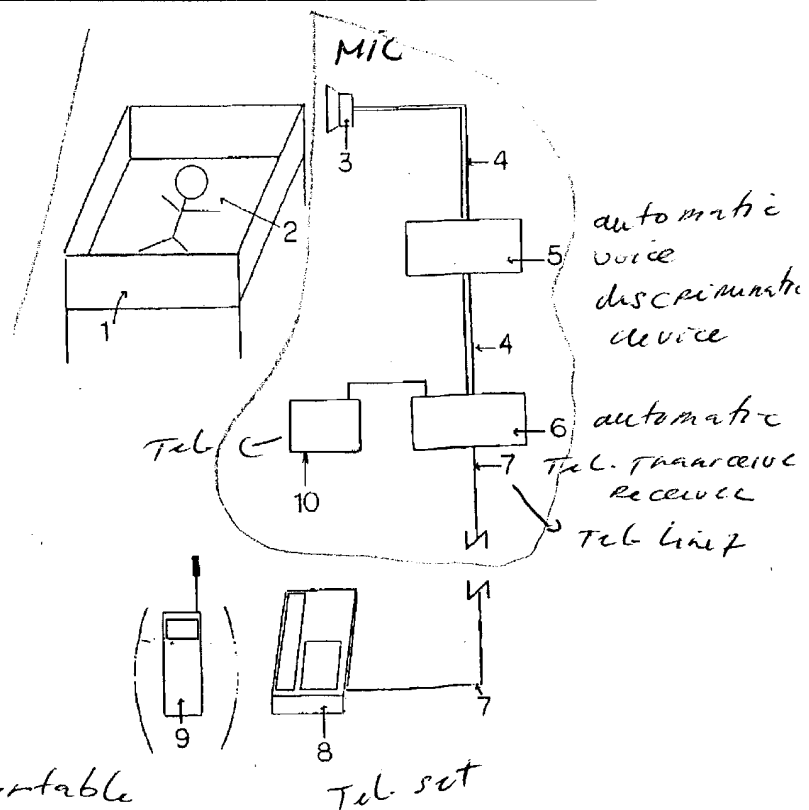
東京都大田区東雪谷3丁目12番3号

(54) 【発明の名称】 乳幼児遠隔管理監視システム

(57) 【要約】

【目的】 乳幼児の状況を随時把握できる乳幼児遠隔管理監視システム

【構成】 小型マイク、自動音声識別装置、自動電話送受信機の順に接続し電話回線（ダイヤル又はプッシュ回線）を介して、あらかじめ決められた携帯電話もしくは電話によって情報を得る。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 乳幼児が、乳幼児ベットの等において、睡眠行為を終了し泣き声を発すると、小型マイクを取り付けた自動音声認識装置が働き、この装置に連動された自動電話送信装置が作動し、公衆電話回線を介し育児監視人の携帯する携帯電話もしくは近傍の一般電話に自動連絡し、乳幼児が睡眠行為を終了したことを知らせ、育児監視人が乳幼児ベット周辺の目の届く範囲に常駐せずとも他の生活活動が出来る様に開発されたシステム。

【請求項2】 本

【請求項1】のシステムにおいて、乳幼児が泣き声を発した場合において、万一電波障害等により携帯電話へ自動連絡が不能となる可能性があり、その様な場合に備えて任意の電話より公衆電話回線を介し、乳幼児ベット等近傍に設置された自動電話受信装置へ電話すると

【請求項1】で示した小型マイクと接続されその任意の電話にて、その周辺の音声等を認識でき乳幼児が泣き声を発しているか否かを確認できるシステム。

【請求項3】

【請求項1】で記述してある小型マイクを小型ビデオカメラに置き換え、また、育児監視人の携帯する携帯電話を携帯テレビ電話に置き換え、

【請求項1】及び

【請求項2】で示したシステムを画像を通して行なえる様にしたシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、乳幼児を持つ一般家庭において利用できる乳幼児遠隔管理監視システムに関する発明である。

【0002】

【従来の技術】従来の乳幼児を持つ一般家庭において育児監視人は家事、買い物、または家庭もしくは家庭の近辺でのパート等（以下生活活動と呼ぶ）を育児の合間にこなしている。特に乳幼児の睡眠行為中はこの生活活動がはかどるが、乳幼児睡眠終了時刻の予測が付かないためどうしても乳幼児ベット等周辺の目の届く範囲での生活活動に限られ育児監視人の数時間に及ぶ外出行為（乳幼児ベット周辺から離れる）等は安心して行なえなかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】この発明は、今までの育児に費やす時間において極力無駄をなくし育児監視人の外出行為等をより安心に行なえ、かつ育児監視人の有効な時間の提供を目的としている。

【0004】

【課題を解決するための手段】この発明の乳幼児遠隔管理監視システムは、乳幼児ベット等に小型マイク付き自動音声識別装置を設置し、それに接続された自動電話送信機を介して育児監視人の携帯する携帯電話もしくは育

児監視人近傍の一般電話にて、乳幼児の状態の確認、管理、監視を音声を通じて行なえる様にしたことを特徴とする。

【0005】

【作用】この発明の乳幼児遠隔管理監視システムには、乳幼児ベット等に小型マイクが設置してあるので、乳幼児が睡眠から覚めたときに発する泣き声（音声）を拾い、その音声に対して自動音声識別装置が反応して自動電話送信機に信号を送る仕組みとなっている。更に、自動電話送信機より、あらかじめ決められた携帯電話、もしくは一般電話へ電話が掛かる仕組みとなっているので、小型マイクからの音声の直接聞けることとなり遠隔地においても乳幼児の状況の把握が可能である。また、逆の操作として、携帯電話もしくは一般電話から自動電話受信機に電話をかけることにより、小型マイクからの音声を確認することが可能なので乳幼児が泣き声を発していない時でも状況を任意で把握することができる。以上の作用によって育児監視人は、より有効にかつ安全に外出行為等に時間を使うことが可能である。

【0006】

【実施例】図1は乳幼児遠隔管理監視システム1例を示し、1は幼児ベット、2は乳幼児、3は幼児ベットの枕元に設置された小型マイク、4は接続コード、5は自動音声識別装置、6は自動電話送信機および受信機、7は電話回線、8は電話機、9は携帯電話、10は既設電話である。この乳幼児遠隔管理監視システムは、乳幼児を持つ一般家庭用として利用できるものであり、遠隔地と名称にはいってはいないが、徒歩及び自転車、原動機付き自転車等で数分の距離が対象となっている。音声を受け取る側の形態としては、電話機又は携帯電話どちらでも可能であるが、より有効なのは場所を選ばず、そして移動が可能な携帯電話であるといえる。また自動電話送信機および受信機を既設の電話に並列に接続することにより新たに電話回線を設置する必要はなく、既存の電話回線を利用することが可能である。

【0007】

【発明の効果】この発明の乳幼児遠隔管理監視システムには電話回線が用いられているので、受け手側が携帯電話の場合は、屋外屋内及び移動中を問わず乳幼児が睡眠行為を終了し泣き声を発した場合直ちに確認が出来、更に任意の時刻に携帯電話もしくは一般電話から自動電話受信機に電話をかけることにより自動音声識別装置を通して、乳幼児の音声を確認することができるので、状況の把握を任意に行なえるという効果も有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】乳幼児遠隔管理観察システム1例の斜視図である。

【符号の説明】

1…幼児ベット 2…乳幼児 3…小型マイク 4…配線
5…自動音声識別装置 6…自動電話送受信機 7…電話回

(3)

特開平9-16879

3

4

線

8...電話機 9...携帯電話 10...既設電話

【図1】

